

オンライン版

20世紀前半 神戸から「世界」を伝えた英字新聞

# オンライン版「ジャパン・クロニクル」 *Japan Chronicle Online*



創刊(1902)から終刊(1940)まで、および前身のコーベ・クロニクル(1900-1901)を収録

完全買切型 (次年度以降の追加費用は発生しません)

同時アクセス数無制限

価格はお問い合わせください

## ■明治から昭和にかけて刊行されたイギリス系英字新聞

本データベースは、神戸において明治35年(1902年)に創刊され、昭和15年(1940年)に「ジャパン・タイムズ」に吸収された英字新聞「ジャパン・クロニクル」(週刊版)をデジタル化したものです。同紙は、条約港としてめざましい発展を上げていた神戸に拠点をおき、日本や東アジアへ移り住んだ外国人社会の視点を描きだすとともに、東アジア地域の発展を伝えました。20世紀前半の東アジアの急激な変化と、戦争、政治や社会の混乱をとらえて世界の表舞台にあらわれた日本の記録です。

## ■小泉八雲も記者として在籍



「ジャパン・クロニクル」(The Japan Chronicle)は、イギリス人ロバート・ヤング(Robert Young)が1891年に創刊した日刊紙「コーベ・クロニクル」(The Kobe Chronicle)を前身としています。1899年には「ヒョーゴ・ニューズ」(Hiogo News)を買収し、そののち「ジャパン・クロニクル」と称するようになりました。週刊版は、1897年に「コーベ・クロニクル」の海外向けとして創刊され、1902年より「ジャパン・クロニクル」と改題されました。日刊版が8ページ立てで、ロイターなどの外電、社説、為替や株式市況、商業ニュース、海軍ニュース、一般記事、等を掲載。週刊版は、20-30ページ立てで、毎週木曜発行されました。

G.C. 18900 (0916)

裏面もご覧ください →

- 掲載製品はリバースチャージ対象製品です。
- 原価の改定、為替相場の変動などの理由による価格の変更や掲載タイトルの変更につきましては、予めご了承の程お願い申し上げます。
- お見積りは、別途ご用命ください。
- 為替の変動や版元の定価改定による価格変更がございます。本データベースの利用規約・価格体系は版元の規定に準じます。

# Japan Chronicle Online



←年月日を指定してブラウザ

記事を表示。テキストも検索可能↓



You Tubeにて紹介動画配信中!  
<https://www.youtube.com/watch?t=1&v=Yb7y9eeYlf4>



## データベース概要

- ・収録タイトル: 「ジャパン・クロニクル」週刊版(Commercial Supplement 含む)
- ・資料の収録形式: フルページイメージ ※フルテキスト検索可能
- ・収録ページ数: 約 75,000 ページ ・言語: 英語
- ・原本: ロンドン大学東洋アフリカ研究所(SOAS)および大英図書館 所蔵

## ご契約に関して

- 本データベースは、完全買切型です。年間プラットフォーム使用料はございません。
- ご契約の際は、所属機関の IP アドレスが必要です。
- 同時ユーザー数は無制限です。
- 画像は、原資料の劣化等により、一部、不鮮明な場合がございます。

(De Gruyter Brill (Brill), NLD Primary Source / 丸善雄松堂)

## Japan Chronicle Online 無料 機関トライアル 受付中

- ◆ トライアル期間は1ヶ月間です。
- ◆ 下記の項目を E-mail: [e-support@maruzen.co.jp](mailto:e-support@maruzen.co.jp) までご連絡ください。  
お名前 (ふりがな/アルファベット表記もご記載ください)、ご所属、ご連絡先(E-mail)、  
トライアル希望タイトル、IP アドレス、希望開始日
- ◆ お申し込みから設定まで4-5日かかる場合がございます。
- ◆ トライアルのお申し込みは、原則として大学・研究機関の専任教員・職員に限定させていただきます。学生・大学院生の方は、図書館員・担当教員を通じてご依頼ください。
- ◆ 個人情報のお取り扱いについて:  
ご記入いただいた個人情報は、お申し込みトライアルの設定、ならびに弊社よりの商品・催事のご案内に際してのみ使用いたします。弊社の個人情報保護方針につきましては、弊社ウェブサイトをご覧ください。  
<https://yushodo.maruzen.co.jp/privacy.html>

今後の案内が不要の方は、トライアル申し込み時に、「商品の案内は不要」「催事の案内は不要」の旨をお知らせください。